

道体協ニュース

vol.159

Hokkaido Sports Association News

平成28年9月発行



きたえーる トップアスリート チャレンジ

子どもたちに
たのしい
スポーツを



ラグビー



バスケットボール



サッカー



小学1年生～
3年生男女71名の参加者
レンバンガ北海道、北海道リラ・コンサドーレ、
北海道バーバリアンズの指導者
全員集合



『スポーツ応援米Presents きたえーるトップアスリートチャレンジ』が北海きたえーるで開催されました。今年で4回目となるこの事業は、一流の選手や指導者からスポーツの楽しさを指導いただける事業として開催しました。講師には、レバンガ北海道(バスケットボール)、北海道リラ・コンサドーレ(サッカー)、北海道バーバリアンズ(ラグビー)の道内を代表する3チームにご協力いただき、プロの技や指導を体験できる貴重な1日となりました。走るのが苦手な子も、ボールが怖い子も、講師に果敢に挑む子も、みんな一生懸命頑張っていました。初めて体験するスポーツなどもありましたが、あっという間にコツをつかんでしまうところも楽しかった証拠だと思っています。

子どもたちには、たくさんのスポーツを体験して、自分に合った楽しいスポーツに出会ってほしいと思います。

第33回 北海道体育協会表彰式

平成28年6月16日(木)ホテルライフオート札幌において、第33回公益財団法人北海道体育協会表彰式が挙行政され、16団体・40個人を表彰しました。団体では、2016世界女子カーリング選手権大会準優勝のLS北見チーム、個人では、第16回世界剣道選手権大会男子団体優勝の安藤翔選手ほか、国際的又は全国的なスポーツ競技において特に優秀な成績を修めた団体・個人を表彰しました。



受賞者



表彰式

また、多年にわたりスポーツの普及振興に寄与した方、スポーツ指導者として功績のあった方々を表彰しました。(詳細はホームページ <http://www.hokkaido-sports.or.jp> をご覧ください。)



表彰状授与



表彰状授与



メダル授与



受賞者代表挨拶

平成28年度 定時評議員会

平成28年6月16日(木) ホテルライフオート札幌において、平成28年度定時評議員会が開催され、報告事項として平成27年度事業報告、協議事項として平成27年度会計決算並びに監査報告をそれぞれ審議し承認されました。

(詳細はホームページ <http://www.hokkaido-sports.or.jp> をご覧ください。)



定時評議員会



会長挨拶



議長挨拶

カーリングLS北見 道体協訪問

3月にカナダで開催されたカーリング女子の世界選手権で準優勝したLS北見の選手5人(主将の本橋麻理選手、藤澤五月選手、吉田知那美選手、鈴木夕湖選手、吉田夕梨花選手)が北海道体育協会を訪問し、坂本専務理事に世界選手権



スポーツ応援米をプレゼントして記念撮影



鈴木夕湖選手が代表して挨拶

での活躍を報告した後、道体協職員に対して、鈴木夕湖選手(北見市体育協会所属)から今後の抱負と決意を述べていただきました。

今後は、来年2月に札幌市で開催される冬季アジア大会での活躍を期待しています。

第43回

北海道・カナダアルバータ州親善スポーツ交流事業



パット・ラケット団長

今年で43回目を迎える本交流事業は、8月23日から30日までの8日間の日程で、カナダアルバータ州からパット・ラケット団長以下13名のバドミントン（高校生男女）選手団を本道にお迎えし、北翔大学において本道選手との合同練習や親善試合を実施し、相互の競技力の向上が図られました。



競技交流の様子



また、北翔大学北方圏生涯スポーツ研究センターと医科学分野の研究交流を実施したほか、大倉山ジャンプ競技場などのスポーツ施設見学や両地域の関係者等による多様な交歓交流を通じ、相互のスポーツ事情への理解を深めるなど、大変意義深い交流となりました。

第43回

日独スポーツ少年団同時交流事業

日本スポーツ少年団とドイツスポーツユースが青少年及び指導者の国際感覚を養うとともに、両国の青少年スポーツの発展を目的として実施され、本年度で43回目を迎えた今年は、全道から推薦された指導者・団員5名をドイツ（ベルリン・ブランデンブルク州）へ派遣し、ドイツスポーツユースで活動する指導者・団員7名を約2週間にわたり受け入れました。



みんなでタグラグビー（北広島市）



浴衣で盆踊り（日高町）



高校生とディスカッション（苫小牧市）

今回の受入は最初の訪問地札幌市での本会への表敬訪問、北広島市でのタグラグビー体験の後、日高管内、胆振管内へ移動し、地元スポーツ少年団の団員や地元の高校生との交流やディスカッション、盆踊り体験や魚釣りやラフティング、全国高校選抜アイスホッケー大会観戦など多彩なプログラムなどを体験しました。



アルテオパー（旧オペラハウス）にて（フランクフルト）

第46回

北海道スポーツ少年大会

本事業は、道内のスポーツ少年団活動をより充実させるため、スポーツ少年団活動の中核リーダーを一堂に集め、スポーツ少年団活動と集団生活を通して心身の鍛錬及びリーダーとしての資質の向上を図ることを目的に開催されている事業で、今年は、茅部郡森町で8月9日から2泊3日の行程で小学4年生から高校1年生までのスポーツ少年団員62名、指導者12名、運営リーダー4名、スタッフ11名の総勢89名で開催されました。



駒ヶ岳！登頂！！



みんなで声をかけ合いながら馬の背を目指します

初日は今年度から「アスリートプログラム」と題し元北海道日本ハムファイターズ選手の荒井昭吾先生をお招きし、アイスブレーキング・トレーニングの体験、その後「物事に全力で立ち向かうことの大切さ」というタイトルで講演をして頂きました。2日目に行われた登山プログラムでは参加者全員で、標高1,131mの駒ヶ岳の馬の背を目指し全員登頂することが出来ました。

団員たちは、この3日間の集団生活を通して得た貴重な経験を各スポーツ少年団で活かし、将来のリーダーとして活躍するでしょう。



荒井昭吾先生の講演 みんな真剣です

加盟競技団体 活動紹介

北海道弓道連盟

弓道は心身の鍛錬を目的とする武道として長い伝統があり、北海道でも、明治時代から各地で愛好者が活動してきました。昭和25年に全日本弓道連盟が設立され、北海道は、その広さから、六地区の連盟に分かれて加盟しました。

現在は北海道弓道連盟一団体となり、日常の活動は六地区を基本とし、全道の会員が集まる行事も多く開催しています。会員数は平成28年度末で約5000人。中学生から一般人まで幅広く、約48%が女性です。多くの高校・大学に弓道部が設けられ、中学校にも普及が図られています。



白寿を迎えられた野呂健吉範士九段による「慕目の儀」



平成28年8月 「札幌市民大会」

会員それぞれが競技や昇段・日々の健康維持などを目標に練習に励み、全国大会でも好成績を収めています。弓道は年齢を問わず始めることができ、体力に応じて続けられる「生涯スポーツ」です。今年6月には札幌の野呂健吉九段が99歳の白寿を迎えて、全道の会員の前で衰えを知らぬ気迫に満ちた射を披露されました。会員の大きな目標となっています。

北海道セーリング連盟



日本セーリング連盟の一員として道内の市町村団体、ジュニアや高校・学連など加盟、公認、階層別団体等から構成され、競技開催、国体選手の強化と選考、ジュニアから高齢者まで生涯スポーツとしてのセーリングの普及振興に努めています。

紋別・網走・北見・屈斜路湖・標津・根室・釧路・札幌・小樽・共和・室蘭・江差・函館などに活動拠点があります。近年は競技レベルが向上し国体でも入賞者が増えていますが、リオ五輪は惜しくも逃しましたが東京五輪には必ず道内出身選手達が出てくれるものと期待しています。

のと期待しています。

若い指導者達は競技運営の質の向上に取り組んでおり、昨年のブレに続いて2016希望郷いわて国体にも運営応援のため、宮古市に大挙して駆けつけます。ここで協力体制を育て北海道・東北が一体となって4年後東京では国際水準のレース運営の一翼を担うことを目指します。普及には最も力を入れています。ご興味のある方、是非お近くのセーリング関係者にご連絡ください。



第72回 国民体育大会冬季大会

ながの銀嶺国体
2017年 国体冬季大会

スケート競技会・アイスホッケー競技会

期 日：平成29年1月27日(金)～31日(火)
会 場：長野県長野市、岡谷市、軽井沢町



スキー競技会

期 日：平成29年2月14日(火)～17日(金)
会 場：長野県白馬村



北海道スポーツ少年団 活動紹介

遠別町スポーツ少年団



剣道少年団 練習風景

遠別町スポーツ少年団本部は、スポーツを通して青少年の心身の健全育成を図ることを目的に昭和52年4月に設立されました。現在、遠別町では「野球・バレーボール・剣道」の3団体が日々精力的に活動していますが、少子化・スポーツ離れの影響により団員数の減少が進んでいることや指導者の経済的・身体的負担もあり、団員と指導者の確保が大きな課題となっております。このような中で、昨年度からは子どもたちの加入促進を目的として、スポーツ少年団に未加入の小学生を対象に「スポーツ少年団の日」を開催し、単位団の発展・継続に向け取り組んでおりますが、バレーボール少年団についてはファミリーマートカップ 全日本バレーボール小学生大会全国大会に2年連続で

出場を果たし、今年度は全国ベスト8という好成績を収めました。

今後も町内のスポーツ少年団の発展のためにできる限りの活動に取り組み、子どもたちの健全育成に努めてまいります。



「スポーツ少年団の日」キャッチボールを体験



ファミリーマートカップ 第36回全日本バレーボール小学生大会全国大会

篠路キングスネークススポーツ少年団

ガッツだぜ!スポーツ少年団

私たちは、札幌市北区篠路地区の百合が原小学校の児童達を主力に活動する篠路キングスネークススポーツ少年団です。

昭和51年8月の創部で今年40周年を迎えます、現在1年～6年生20名で構成しています。今年は主力の6年生が5人で5年生・4年生も含めてのチーム構成ですが、力を合わせ北区大会では春から準優勝・優勝と連続して結果を残す事ができ、2016ファイターズ王座決定戦の代表権を得て札幌ドームでの全道大会では第三位の成績を残しました。これは、団員たちが冬季間、体育館で基本練習に取り組み、学年差を埋める努力の成果と思っています。



早くお兄ちゃんみたいになりたいな



来年も優勝旗目指して頑張るぞ!

又、私たちの団ではスポーツ少年団活動にも積極的に参加をしており、卒団生もスポーツ少年団に登録し、リーダー研修会・スポーツ少年大会等に毎回参加して、ジュニアリーダー・シニアリーダーの育成に努めています。これにより卒団しても団と縁が切れることなく、グラウンドに来て後輩達の練習の手伝いをしてくれています。これからもスポーツ少年団と共に、団員・指導者・後援父母会と力を合わせ、野球の楽しさ、スポーツをする楽しさを味わえるよう活動に努めます。

北海道体育協会は「スポーツにおける暴力行為等相談窓口」を設置しています。

スポーツにおける「暴力行為」・「ハラスメント(セクハラ・パワハラ等)」・「ドーピング違反」・「不適切な経理」などに関する相談

相談者

団体等への調査・事情聴取などを行い、結果を報告

北海道体育協会
相談窓口

相談窓口

書面による郵送・電話・FAX・E-mailのいずれかの方法でご相談ください。

公益財団法人 北海道体育協会 総務・会計課

〒062-8572 札幌市豊平区豊平5条11丁目1-1

TEL:011-820-1701 FAX:011-833-0705

E-mail:info@hokkaido-sports.or.jp

※担当者が不在の場合は、後日こちらからご連絡をさせていただきます。

総合型地域スポーツクラブ 活動紹介

よいち総合型地域スポーツクラブ

平成27年2月に発足し2年目を迎え、サッカー、マンデースポーツ(多種目)、サッカー少年団や中高齢者から人気の高いスポーツ吹き矢、フロアカーリング、野球、テニスなど6種目の定期教室の他、カヤックやかけっこなどの交流事業、町区会と連携した納涼祭り、各種目の交流大会の他、習字教室などの文化事業も開催しています。



マンデースポーツ
(多種目)



カヤック教室



フロアカーリング



納涼祭り

96名の会員で構成され、スポーツ活動をととして地域の活性化、地域の「やりたいう!!」を実現するクラブ、地域で愛され必要とされるクラブを目指しています。町体育館や小学校、公園などを借用して運営していますが、各定期事業の代表者・指導者などはクラブ会員の中から選任された人を中心に各事業運営をしています。地域の様々なスポーツ環境の課題とリンクし、地域ニーズをしっかりとクラブ活動へ反映できるように、そして色々な人達との縁・つながりを大切にして活動を広げていきます。

一般社団法人 旭川東豊スポーツクラブ

一般社団法人旭川東豊スポーツクラブは平成24年に青少年の健全育成・体力向上を目的として、放課後運動教室「旭川児童育成スポーツクラブ」が設立し、平成27年2月28日に総合型地域スポーツクラブとして活動をスタートしました。現在、会員約200名が11種目14教室で活動しています。



鬼ごっこの様子



放課後運動教室の元気な子ども達



自分たちで作戦をたてる様子

放課後運動教室では小学生150名が市内小学校体育館で毎日、前半COT、後半は曜日ごとに異なる専門種目(ダンス、バスケ、バレー、卓球、ドッジボール、サッカー少年団)の種目を行っています。様々な種目を通して、柔軟なからだづくりや子ども達の可能性を広げます。今後は新たな取り組みとして、児童の放課後の安全確保を目的としたスポーツ特化型民間放課後児童クラブ(児童会)や企業型保育所など併設に取り組み、様々な機会を通して活動を広げていきたいと思っています。

総合型地域スポーツクラブ 上川 ネット

みなさんこんにちは。私たちは、旭川市6クラブ、当麻町1クラブの7クラブで、平成27年3月に総合型地域スポーツクラブ上川ネットを設置いたしました。各クラブには共通の懸案事項も多く、情報交換しながら、スポーツクラブ相互の連携協力を図り、地域に根ざした生涯スポーツの発展に寄与できるよう、2ヶ月毎にネット会議を開催し、交流大会や様々な体験会を実施しております。

昨年度は、スポーツクラブをより多くの方に知ってもらおうと「ニュースポーツ屋台村」と称してニュースポーツの体験会を行いました。



「ニュースポーツ屋台村」8種目のニュースポーツを楽しみました。



子どもたちも参加してシャッフルボードの体験

しかしながら、スポーツクラブの存在を広めるためには、まだまだ時間が必要だと痛感いたしております。多くの皆さんからご指導をいただき、活動をより充実したものにしていきたいと考えておりますので、どうぞ、宜しくお願いいたします。

こどもの日 無料開放

5月5日(木・祝)に行ったこどもの日無料開放では、延べ1,153名の方々にご来場いただきました。当日は、北海道日本ハムファイターズのキャッチボール体験会や、エスポラーダ北海道フットサルスクール体験会、サルスクール体験会、レバンガ北海道バスケットボールアカデミー体験会等、道内のプロスポーツチームにもご協力いただき、様々な体験会を実施しました。



エスポラーダ北海道
フットサルスクール体験会



北海道日本ハム
ファイターズ
キャッチボール
体験会

ホワイエでは、今回初めてとなる中古スポーツ用品バザー販売を実施し、その売り上げを平成28年度熊本地震にて被災された地域への義援金とさせていただきます。様々な種目を体験できた子ども達ももっと運動することが出来るように、これからもこどもの体力向上事業を続けていきます。



レバンガ
北海道バスケット
ボールアカデミー
体験会



走り方教室



クールダウンのストレッチ

スポーツの基礎である動作「走り方」の、練習方法をわかりやすく指導し、「走り方」を通じ、スポーツの楽しさや喜びを感じてもらうことを目的に実施しました。



インターバルトレーニング



綺麗なフォーム
ベストショット!



腿上げの練習

3日間2部構成の実施で、のべ184人(4月80人、5月104人)が参加し、運動会に向けて、腕ふりや腿上げの基本練習に取り組みました。参加した子どもから「今年もリレーの選手になれた。」「初めてリレーの選手に選ばれた。」「選手にはなれなかったけど、走るのが早くなった。」など、嬉しい結果の報告もあり、さらに楽しいプログラムを検討していきます。

寄附金の募集案内

北海道体育協会は、スポーツ推進に関する事業を行い、スポーツを振興して、道民の体力向上とスポーツ精神の高揚を図ることを目的に活動しております。この目的を達成するために多くの皆様方からのご寄附をお願いいたします。

寄附金の金額 ●一般寄附金：3,000円以上 ●特別寄附金：100,000円以上

寄附金の申込 北海道体育協会ホームページより、「寄附金申込書をダウンロードし、必要事項を記載の上、FAX、メール、郵便等でお送りください。

寄附金の送金 銀行振込、現金封筒で郵送、現金持参でお願いいたします

●銀行名：北海道銀行豊平支店 ●口座番号：普通預金 0307402

※北海道銀行本店から、本会指定の専用振込用紙(ダウンロード)にて納付の場合は振込手数料がかりません。

寄附金の控除 ●個人寄附の方は、「所得税控除」の適用になります。現在、税額控除対象法人の適用を受けるために、寄附者の募集に取り組んでいます。
●法人寄附の方は、「一般損金算入限度額」と別枠で「特別損金算入限度額」まで損金算入が認められます。

発行

道体協及び関連ホームページアドレス

公益財団法人 北海道体育協会

〒062-8572 札幌市豊平区豊平5条11丁目1番1号
北海道立総合体育センター内

TEL (011) 820-1701 (代表) FAX (011) 833-0705

- 公益財団法人 北海道体育協会 <http://www.hokkaido-sports.or.jp/>
- 北海道立総合体育センター 北海きたえ〜る <http://www.kitayell.jp/>
- 公益財団法人 日本体育協会 <http://www.japan-sports.or.jp/>
- 公益財団法人 スポーツ安全協会 <http://www.sportsanzen.org/>
- 公益財団法人 北海道体育協会メールアドレス info@hokkaido-sports.or.jp

1000万人の保険！ 小さな掛金・大きな補償！ スポーツ安全保険

傷害保険

賠償責任保険

突然死葬祭費用保険

《上記保険の一括契約補償制度》

**4名以上の
団体でご加入
ください。**

対象となる事故

保険期間

掛金

補償内容

- 団体での活動中 ● 団体活動への往復中
- 毎年4月1日午前0時から、翌年の3月31日午後12時まで
- 加入手続き日が4月1日以降の場合は、加入手続き日翌日午前0時より有効。終期は翌年3月31日午後12時まで
- 掛金（1人年額800円～11,000円）は、団体の活動内容・年齢構成等の加入区分によって異なります。
- 入院・通院は1日目から補償されます。
- 補償保険金額は、加入区分によって異なります。

《資料の請求・内容照会は下記までお願いします。なお、日・月・祝祭日は休みです。》

公益財団法人スポーツ安全協会 北海道支部

〒062-8572 札幌市豊平区豊平5条11丁目1番1号 北海道立総合体育センター内

TEL & FAX 011-820-1709

HPアドレス <http://www.hokkaido-sports.or.jp/> 【（公財）北海道体育協会HP内】



—それは、熱い想いと努力の証

**Tシャツ・タオル・横断幕
少ロットより製作できます**

表彰・記念品専門店
株式会社 **オリジナル HOTTA**
〒060-0031 札幌市中央区北1条東9丁目11-46
TEL: (011) 211-4147 FAX: (011) 211-4148
<http://www.o-hotta.com>



明日は、きっと、できる。

● www.mizuno.co.jp ● ☎ 0120-320-799

城を守り続けた人々のように、
誰かが守れば建物は生き続ける。



建物を守る、その歴史を保つ。

 **日本管財株式会社**
<http://www.nkanzai.co.jp>